

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

Title	親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(上)
Author(s)	佐々木, 勇
Citation	比治山女子短期大学紀要 : Bulletin of Hijiya Women's Junior College , 27 : 45 - 59
Issue Date	1992-10-31
DOI	
Self DOI	
URL	http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00025486
Right	
Relation	



親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』

被字音注漢字索引 (上)

佐々木 勇

(國文科)

一、はじめに

『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』は、『無量壽經』との三部で、浄土宗諸宗の根本經典『浄土三部經』として、奈良時代以来重視されてきた。「正倉院文書」には、『浄土三部經』の各経が、「讀經」「誦經」の項目のもとにしばしば記されている。

しかし、その時の読みが、訓読であったか、漢字音で通して音読されたものかは不明である。現存する資料で、漢字の音で通して読まれているものは、鎌倉時代以降のものしか管見に入っていない。本稿で索引を公表する親鸞筆の『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』は、そのなかで最古のものである(佐々木勇「龍門文庫蔵『浄土三部經』について」△鎌倉時代語研究」第十三輯V参照)。

親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』は、親鸞(一一七三―一二六二)によって、一二〇一―一二〇五年ごろに書写されたものとされている(『親鸞聖人眞蹟集成 第七卷』△法蔵館Vの解説)。この経の本文の多くの漢字には、漢字のアクセント(声調)を示す声点と、片仮名とが、こ

れも親鸞によって加點されている。その漢字音注は、当時の日本の漢字音(吳音)を知るための貴重な資料となる。

まず、本資料の声点は、大部分が吳音声調を示しており、四声体系で加點されている。清濁を区別し、入声については、「急キフ」(舌内入声と入声の促音)と「緩ユル」(喉内入声・唇内入声)とを区別する親鸞独自のものである(小林芳規「鎌倉時代語史料としての草稿本教行信証古点」△「東洋大学大学院紀要」第2輯V、沼本克明「漢字音に於ける促音の表示法」△「国文学攷」第六十九号V参照)。この声点によって、当時の漢字音の声調・連濁の実態・入声の発音の方法・入声の促音化の実態など多くのことが知られる。つぎに、仮名音注は、ごくわずかではあるが、これも当時の経文誦詠の際の生の音を知ることができる点で重要である。

このような貴重な鎌倉時代の日本漢字音資料でありながら、本資料は従来、漢字音資料としては、ほとんど活用されていなかった。よって、ここに漢字音注が加點された漢字の索引を作成し、研究資料として公表するものである。

二、親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(上)

1 一部

〔凡例〕

- 1、本索引の底本は、『親鸞聖人真蹟集成 第七卷』(法藏館)である。
- 2、本索引は、底本の経文本文に用いられている漢字のうち、漢字音注(声点・仮名音注)が加点された漢字の総てを収載したものである。
- 3、漢字の配列は、『康熙字典』に従った。
- 4、用例の掲出は、紙幅の都合上、次のような方針で行なった。
- ① 当該字が句頭の場合(判断は本資料の句切り点による)は、当該字以下の用例は、なるべく短く掲げた。
- ② ただし、句頭の場合でも当該字が入声字のときには、それにつづく字による促音化の可能性が存するため、当該字の直後の字は省略しなかった(句末の場合は、次の句頭の字を採ることはしなかった)。
- ③ 当該字が句中・句末の場合は、当該字の直前の字は省略しなかった。
- 5、声点は印刷の便宜上、平声・上声・去声を(平)(上)(去)であらわし、入声は「急」を(入急)、「緩」を(入緩)で示した。また、それぞれの濁音は、(平濁)(上濁)(去濁)(入濁急)(入濁緩)とした。ただし、まれに平声軽・入声軽の位置に加点された例がみられる。その際はその旨を記した。
- 6、用例の下の数字は、所在を示す。漢数字は『佛説觀無量壽經』の、○印の算用数字は『佛説阿彌陀經』の底本での頁数を表している。その下の算用数字は、底本の該当頁での所在行数である。

〔一〕	一(入緩)卷(平)	二一	七(入急)寶	九二
	一(入急)時(上濁)佛(入濁急)	二二	第七(入緩)觀	二六三
	有(平)一(入急)太(平)子(平)	二五	經七(入急)七(入緩)日	五六四
	一(入急)不(上)得(入緩)往(平)	二七	七(入急)菩提分	⑤三
	有(一)入急)臣(平)	四七	〔万〕	
	一(入緩)一	一〇二・一五二	三(去)万(平)	二三
	見一(入緩)寶像	二八三	〔丈〕	
	想一(入急)觀(去)世音	二九二	一(入急)丈(去濁)六像	四二七
	從一(入急)相好(平濁)	三三三・四	丈(去濁)六	四三五
	有(一)入急)立(入緩)化佛	三三三	〔三〕	
	有(一)入急)寶瓶(去濁)	三九五	菩(去濁)薩(入急)三(去)万(平)	二二
	第十一(入緩)觀	四一	逕三(上)七日	三七
	一(入急)丈(去濁)六像	四二七	當(去)修(上)三(去)福(入緩)	一一二
	一(入急)者	四四四・五	此三(去)種(平濁)業	一一六
	一(入急)小劫	四九二	若(入緩)得(入緩)三(去)昧(平)	一六六
	經(去)一(入急)小劫	五四四・六	名第三(上)觀(平濁)	一六七
	俱(去)會(平)一(入急)處(平)	③三	三(去)十二相	二七六
	若(入緩)一(入緩)日	⑧六	三(去)貌(入緩)	二八二・⑭五
〔七〕			三(去)貌(入緩)三(去)佛(入濁急)	
	七(入急)重(上濁)	二六・①	陀(上濁)	二八二
			復有三(去)蓮(上)華	二九六

念佛三(上)味 三〇六・三二六

令離(上)三(去)塗(上)濁 三九一

第十三(上)七觀(平)濁 四四二

發三(去)種(平)濁(心)上 四四四

為三(上) 四四四・七

三(去)者(平)濁 四四五・四五一

具三(去)心(上)濁(者)平 四四六

復有三(去)種(平)濁 四四六

諸(上)三(上)味 四九一

於三(上)七日 五〇四

經三(上)小劫 五〇六

三(去)明六通 五二三

聞三(上)寶(平)濁(名)上 五七二

現前(去)濁三(上)濁味 六一七

行此三(去)昧者(平) 六二五

无(去)三(上)惠趣(平) ⑤ 6

無(上)三(去)惡道 ⑤ 6

若三(去)日 ⑧ 6

三(去)貌入緣(三)去(去)苦(上)濁(提) ⑭ 5

(上)濁 ⑭ 5

為上(平)濁(首)平 二四

蜜(入)急(以)平(上)平濁(王) 三二

[下]

渠(上)去(下)平濁(皆)以 二〇六

下(平)濁 一五一

一(入)急不(上)得(入)緣(往)平 二七

不(上)可(平) 四四

臣(平)不(上)忍(平)聞(去) 五四

不(上)宜(上)濁 五五

汝(平)不(上)為(上) 五七

不(去)令(上) 六二

多(去)不(上)善(平)濁(聚)平濁 八四

去(平)此不(上)遠(上) 一〇六

汝(平)今(去)知(去)不(上) 一一六

專(去)想(平)不(上)移(上) 一四三

无(去)不(上)具足 一七七

若不(上) 三〇三

心(去)不(上) 四七二・五〇四・⑨ 2

雖(去)不(上) 五五二

具諸(上)不(上)善 五九三

令聲不(上)絕(入)濁(急) 五九七

一心(去)不(上)亂(平) ⑧ 7

[世]

阿(平)闍(上)濁(世)平 二五

遙(去)禮(平)世(平)尊(去) 三四

三世(平)濁 一一六

大(平)濁(比)平濁(丘)上(衆)平 二二

大比(平)濁(丘)上(衆)平 ① 3

1 部

峴山中(上)濁 二二

嬰(上)瑤(入)緣(中)上 三二

空(上)中(上)濁 七五・二八六

於中(上)現 九二・二〇一・三九四

寶中(上) 一五六

色中(上) 一八一・一九二

其中(上) 一八六

蓋(去)中(上) 一九七

水(上)中(上) 二〇七

此衆(上)音(上)中(上)濁 二二二

空(去)中(上)濁 二三四・五三二

鏡(平)中(上)濁 二七一

心(去)想(平)濁(中)上 二七六

掌(平)中(上)濁 二八七・三八二

現(平)濁(身)去(濁)中(上)濁 三〇五

光(上)中(上)濁 三一六・三四六・三五一

於(上)中(上)現 三五二

天(上)冠(上)濁(中)上 三五三

瑤(上)瑤(中)上 三六一

臺中(上) 三九三

其(上)濁(中)去(間)上濁 四〇四

空(上)中(上)濁 四〇五・四二一

蓮(上)華中(上) 四一六

上品中(去)生(上)濁 四七一

是名中(去)品 五四六

是名中(去)輩 五四七

七寶池中(上) 五八五

是人(去)中(上)濁 六三一

充(去)濁(滿)平(其)去(濁)中(上) ③ 4

池(去)中(上)蓮(去)華(上)濁 ③ 6

其中(上)多(去)有 ⑦ 7

命(平)濁(中)上 ⑬ 1

1 部

[乃]

蓮華乃去開 五〇三

〔之〕

惡入慈友上之去教平 二五

心去之上所念平 七一

善思上念之上 一二一

觀之上 一六四・二〇二・二六六・三八一

廣平長平濁之上相 三九四

命終之上時上濁 六〇二

而去嚴上飾入濁之上 ⑥六

雜入濁色之去鳥上 ④七

共命平之去鳥上 ⑤一

三去惡道之去名上 ⑤七

之去所能去知上 ⑦四

所能去知上之上 ⑧一

〔乘〕

大乘去 一一四

乘去金上剛上臺 四六二

乙部

〔九〕

第九上觀 三四一

〔也〕

〔云〕

〔也〕

濁入濁惡世也上 八三

〔乾〕

乾去陀上呵去提上菩薩 ②二

〔亂〕

一心去不上亂平 ⑧七

1 J 部

〔了〕

明去了平 一四四

〔事〕

逆入濁之事平 五四

奉平濁事平濁師上長平 一一二

難平事平濁 ⑩三

2 部

〔二〕

千去二平百入級五十入濁級 二〇三

三去万平二平千上 二〇三

二上十五上濁由上句 一九四

十二平由上句平濁 二二一

高二上十五上濁由句 三五三

十入濁二平濁部經 五六六

云去何上濁 一三五

云去何 一四一

當去云上何上濁 二四一

當平意云去何上濁 六二二

汝平意云去何上濁 ⑥五

汝意云去何上濁 ⑭一

〔五〕

五平濁體平濁投地 八五

有五平濁色入濁光去 一〇二

五去濁苦平濁所逼入急 一三五

二上十五上濁由上句 一九四

第五上濁觀 二二六

滅除上新五去濁万劫入濁級 二七一

如五平濁須去濁彌上山上 三一四

有五平濁百化佛 三四六

二上十五上濁由句 三五三

百二十五上濁由句 三八四

二百五平濁十由句 三八四

不造上濁五平濁逆 五一三

受持五平濁戒 五一三

第十五上濁觀 五四七

五平濁根去五上濁力 ⑤二

五平濁根去五上濁力 ⑤三

若五上濁日 ⑧七

2 部

〔交〕

以為交去飾入濁級 二五三

〔亦〕

世尊亦入急造 三六

亦入急令 一〇七

亦入急見 三二七

2 人 部

〔人〕

五十入濁級人上俱上濁 二〇三

大平濁夫上濁人上 二〇七

門人上 四二

惡人去 四六

此人去 四六

四五三・四九七・五八二・六三二

其上濁人上 五一六・六〇三

愚去濁人上 五五二

彼人去 五八六

是人去 六三一・⑨一

千二百五十人上俱上濁俱 ①三

其上(去)人(去)民(上)

⑥ 7

善人(去)

⑧ 3

其人(上)

⑧ 7

若有人(去)

⑭ 6

是諸(上)人(上)等

⑮ 1

〔仁〕

行世(平)仁(平)慈(上)濟(上)

五四 1

父王(上)今(去)者(平)濁

四 2

王(上)今(上)

五 4

我(去)今(去)

六 5 · 二 3 7

今(去)向(平)

八 5

汝(去)今(去)知(去)不

一〇 5

汝(去)今(去)知(去)不(上)

一一 5

如(去)來(去)今(去)者(平)濁

一一 2 · 4

如(去)我(去)今(去)者(平)濁

一一 2 · 4

一三 4 · ⑨ 5 · ⑮ 5

於(上)今(上)十(入)濁(急)劫

⑦ 2

今(去)發(願)

⑭ 7

若(去)今(去)生(上)濁

⑮ 2

〔他〕

捨(平)身(去)他(上)世

一七 3

捨(平)身(去)他(上)世

三三 2

周(去)梨(去)般(上)他(去)濁(加)上濁

① 6

〔令〕

令(去)

四 6 · 九 5 · 一 3 3

不(去)令(上)

六 2

皆(平)令(上)

一 四 4 · 二 四 5 · 二 六 7

亦(平)令(去)

一 四 6

極(平)令(去)

一 六 4 · 二 八 7 · 三 三 4

教(平)令(去)

五 九 5

無(平)令(去)

六 二 5

欲(平)令(去)

⑧ 8

〔以〕

蜜(入)濁(急)以(平)上(平)濁(王)

三 2

〔伎〕

天(去)伎(平)濁(樂)入濁(極)

二 二 1

〔伴〕

與(去)賊(去)為(上)伴(平)濁

四 6

〔似〕

又(平)似(平)濁(星)上(月)入濁(急)

一 五 6

〔伽〕

毘(去)濁(楞)上(伽)伽(上)濁

一 八 7

阿(平)伽(上)度(平)濁

二 八 2

毘(去)濁(楞)上(伽)伽(上)濁

三 五 2

周(去)梨(去)般(上)他(上)濁(加)上濁

① 6

迦(去)陵(去)頻(上)濁(伽)上濁

⑤ 1

〔位〕

貪(去)濁(國)入(位)平(故)

五 3

〔住〕

不(上)宜(上)濁(住)平(濁)此

五 5

住(平)濁(立)入(極)

二 三 3

〔何〕

我(宿)入(極)何(上)濁(罪)平(濁)

七 7

何(去)濁(等)

八 1

云(去)何(上)濁

一 三 5 · ⑥ 5 · ⑭ 1

當(去)云(上)何(上)濁

二 四 1 · 六 二 2

當(去)何(上)濁(名)去

六 二 1

何(去)濁(沉)平

六 二 7 · ⑤ 7

彼(去)何(去)濁(故)

② 7

彼(去)佛(去)濁(故)

⑥ 5

何(去)濁(故)

⑭ 1

〔佛〕

佛(入)濁(急)說(入)濁(急)

二 一 · ① 1

一(入)濁(急)時(上)濁(佛)入(入)濁(急)在

二 2

三(去)佛(入)濁(急)陀(上)濁

二 八 2

而(去)作(平)

三 4

凡(去)濁(作)平

一 四 1

所作(平)

⑤ 8

俱(去)作(平)

⑥ 2

〔來〕

而(去)來(上)

四 4

已(來)去

五 2

來(去)慰(平)問(我)

六 4

而來(上)

七 2

未(平)來(去)

八 4

光(來)上(照)去(身)上

四 一 7

常(來)上(至)此

四 二 5

來(去)迎(平)

四 七 6

我(來)去(迎)汝

五 〇 1

〔侍〕

目(入)濁(連)去(侍)平(濁)左(平)

七 4

侍(平)濁(立)

二 三 4

為(侍)平(濁)者(平)

三 三 一 · 三 五 1

為(侍)平(濁)者

三 五 7

五百(侍)平(濁)女

六 一 2

五百(侍)平(濁)女(平)

六 一 5

〔供〕

供(平)養(平)

七 5

〔便〕

即便(去濁) 六一・一〇二・四四四

顛(去)倒(平濁) ⑨ 2

无(上)量億(入急)劫 二二五

金(去)色(入濁)光(上) 一八一・五一六・五三一

方(去)便(平濁) 一三三

側(入)塞(入急) 四〇五

无(上)量億(入急)劫(入急) 三〇五

紅(去濁)色光(上) 一八二

難(平)姐(上)反(上)佛 ⑩ 6

側(入)塞(入急) 四〇五

五十億(入急)劫 五五六

其光(上) 二一四・

深信(平) 一一四

備(平濁)七寶色 三五四

充(去濁)滿(平) ⑧ 4

八万四千光(上) 二四五・二五七

深(去濁)信(平) 四七二

備(平濁)七寶色 三五四

充(去濁)滿(平) ⑧ 4

千(去)光(上)明 二五五

俱(去)時放光明 四八四

面(平)像(平濁) 一二七

當(去)先(上濁)作 二六五

一一金光(上) 二六二

五十(入濁)人(上)俱(上濁) 二二

面(平)像(平濁) 一二七

先(去濁) 二八三・三七七・四二六

一一金光(上) 二六二

俱(去)時放光明 四八四

面(平)像(平濁) 一二七

如先(上濁) 四二七

一一金光(上) 二六二

一時(上濁)俱(去)至 五七七

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

一一金光(上) 二六二

千二百五十人(上)俱(上濁) ① 3

面(平)像(平濁) 一二七

月(入濁)光(去) 五一

其(去濁)光(上) 二九五・四〇三

諸(去)天(上)大衆俱(上) ② 4

面(平)像(平濁) 一二七

眉(去)間(上)光(上) 八七

水(去)流(上)光(去)明(上) 二九七

同(去濁)時(上濁)俱(去)作(平) ⑥ 2

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

圓(上)光(上)中(上濁) 三二六・三四六

俱(去)會(平)一(入急)處(平) ⑧ 3

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

舉(平)身(去)光(上)中(上濁) 三五五

欲修(上) 一〇七

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

圓(去)光(上)面各 三八四

當(去)修(上) 一一二

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

舉(平)身(去)光(去)明(上) 三八五

與修(去)多(上)羅(上)合(入濁) 三〇二

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

一毛(去)孔(平)光(去) 三八六

修(去) 四九一

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

盛(去濁)諸(上)光(去)明 三九六

修(去)行(上濁) 五一三

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

青(去)光(上) ③ 7

戒香薰(去)修(上濁) 五二七

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

赤(入急)光(去) ③ 7

八十億(入急)劫 一七二・五八二

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

白(入濁)光(去) ③ 8

八十億(入急)劫 一七二・五八二

面(平)像(平濁) 一二七

其(去濁)光(上) 八七

須彌光(上)佛 ⑨ 7

2 儿 部

名聞(上)光(上)佛

⑩ 4

八(入急)聖(平)道分(平濁)

⑤ 3

大光(上)佛

⑪ 2

[一六]

名光(上)佛

⑫ 4

第六(入急)觀

二二 4

香光(上)佛

⑬ 2

於六(入急)劫

五八 5

入部

[共]

晝(平)夜(平)六(入急)時(上濁)

④ 3

[內]

[共]

共(平濁)

八 1

室(入急)內(平)

二 6

[其]

勅(入急)語內(平)宮(上)

六 2

用(平)塗(上濁)其(去濁)身(上)

三 1

內(平)外(平濁)

一 五 1

怒(去)其(上濁)母(平)

四 5

蓮華之內(平)

五 八 5

欲(入急)害(平濁)其(上濁)母(平)

四 7

[兩]

其(去濁) 八 7 · 一 五 2 · 二 1 2 · 二 1 7 · 二 九 5 · 三 四 6 · ⑦ 7

於(去)臺(上濁)兩(平)邊(平)

一 六 1

八部

今其(上濁)

二 四 3

以為(上)其(去濁)

二 五 2

於(去)其(上濁)

二 五 4

遍(平)其(上濁)寶土

二 六 1

於其(上濁)

四 〇 4

勸(平)進(平濁)其(去濁)心(上)

四 六 1

至其(上濁)人(上)所(平濁)

五 一 6

住其(上濁)人(上)前(上濁)

六 〇 3

為其(上濁)

六 〇 5

為(去)其(上濁)

六 三 2

充(去濁)滿(平)其(去濁)中(上)

③ 4

及其(上濁)人(去)民(上)

⑥ 7

現在其(去濁)前(上濁)

⑨ 1

各於(上)其(上濁)國

⑩ 1

[具]

八楞(去)具(平濁)足(入急)

一 五 2

具(平濁)此功德

四 五 2

[典]

方等經(上)典(平濁)

四 五 1

[二]

二部

天(去)冠(上濁)

三 五 3 · 三 八 1

[冠]

其天(上)冠(上濁)中(上)

三 五 3

[冰]

當(去)起(平)冰(平)想

一 四 7

[凡]

一切凡(去濁)夫(上濁)

一 〇 7

汝是凡(去濁)夫(上濁)

一 三 1

凡(去濁)

一 四 1

刀部

[出]

復(平濁)出(入急)

六 2

佛口(平)出(入急)

一 〇 2

涌(平)出(入濁急)金(去)色(入濁急)

二 一 4

演(平)出(入濁急)光明

三 一 5

出(入急)微(上)妙音(上)

⑥ 1

无(去)分(平濁)散(平濁)意(平)

一 四 6

分(平濁)齊(上濁)分(去)明

一 五 5

分(平濁)齊(上濁)分(去)明

一 五 6

了了分(去)明

一 六 6 · 二 四 5

皆令分(去)明

二 〇 3

分(平濁)

二 〇 5

分(去)別(入濁急)

二 三 2

皆令(上)分(去)明

二 六 7

清(去)白(入濁急)分(去)明(上)

三 一 4

分(去)身(上濁)

四 〇 4

人(去)中(上濁)分(平)陀(上濁)利

四 〇 4

〔平華〕七 六三 1
 八〔入急〕聖〔平〕道分〔平濁〕 ⑤ 3
 汚才反〔平〕〔去〕刹〔入急〕利種〔平〕 五 4
 光明王〔上〕佛刹〔入急〕 四〇 3

〔列〕 二八 6
 行〔去濁〕列〔入急〕 二九 1
 如前〔上濁〕 二九 3
 佛前〔去濁〕 三三 2・
 四六 6・五〇 6・六二 4

〔初〕 五二 2
 劫〔入急〕初〔上〕 三三 2・
 四六 6・五〇 6・六二 4

〔別〕 二二 2
 分〔去〕別〔入濁急〕解〔平濁〕說 四四 5
 現前〔去濁〕 三三 7・四九 2・六一 7
 行者〔平濁〕前〔上濁〕 四五 6
 行者前〔上濁〕 四七 5・五三 1・五六 1

〔利〕 四 7
 師〔去〕利〔平〕法〔入急〕王〔平〕子〔平濁〕 二 4
 即〔入急〕執〔入急〕利〔平〕劍〔去〕 四 7
 分〔平〕陀〔上濁〕利〔平〕華〔上〕 六三 1
 舍〔平〕利〔平〕弗〔入急〕 ① 4
 師〔去〕利〔平〕法王〔平〕子〔平濁〕 ② 2
 我見是利〔平〕 ③ 3

〔到〕 四六 7
 還〔去濁〕到〔平〕 四六 7
 還到〔平〕 ④ 5
 金〔去〕剛〔上濁〕 一五 1
 金〔上〕剛〔上濁〕臺 四六 2

〔制〕 二 6
 制〔去〕 二 6
 禁〔平〕制〔去濁〕 四 5
 即〔入急〕執〔入急〕利〔平〕劍〔去〕 四 7
 以手〔平〕按〔平〕劍〔去〕 五 6
 捨〔平〕劍〔去〕 六 1

〔刹〕 六 1
 捨〔平〕劍〔去〕 六 1

力部

〔力〕 三九 2
 得无上力〔入急〕 三九 2
 八功〔去〕德水〔去〕 ③ 3

〔功〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔劣〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔助〕 二七 1
 劫〔入急〕初〔上〕 二七 1
 五〔去濁〕万劫〔入濁急〕 三〇 5
 无〔上〕量億〔入急〕劫〔入急〕 五三 6
 經半〔平〕劫〔入濁急〕已 五五 5
 千劫〔入濁急〕 ① 7
 摩訶劫〔入急〕寶〔去〕那〔上〕 ① 7
 阿〔去〕價〔去〕祇〔上濁〕劫〔入急〕 ⑦ 1
 阿僧祇劫〔入急〕說 ⑧ 1
 劫〔入急〕濁〔入濁急〕 ⑮ 8

〔劫〕 二二 6
 劫〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕劫〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔勅〕 二二 6
 勅〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕勅〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔劣〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔助〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔劫〕 二七 1
 劫〔入急〕初〔上〕 二七 1
 五〔去濁〕万劫〔入濁急〕 三〇 5
 无〔上〕量億〔入急〕劫〔入急〕 五三 6
 經半〔平〕劫〔入濁急〕已 五五 5
 千劫〔入濁急〕 ① 7
 摩訶劫〔入急〕寶〔去〕那〔上〕 ① 7
 阿〔去〕價〔去〕祇〔上濁〕劫〔入急〕 ⑦ 1
 阿僧祇劫〔入急〕說 ⑧ 1
 劫〔入急〕濁〔入濁急〕 ⑮ 8

〔勅〕 二二 6
 勅〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕勅〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔劣〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔助〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔劫〕 二七 1
 劫〔入急〕初〔上〕 二七 1
 五〔去濁〕万劫〔入濁急〕 三〇 5
 无〔上〕量億〔入急〕劫〔入急〕 五三 6
 經半〔平〕劫〔入濁急〕已 五五 5
 千劫〔入濁急〕 ① 7
 摩訶劫〔入急〕寶〔去〕那〔上〕 ① 7
 阿〔去〕價〔去〕祇〔上濁〕劫〔入急〕 ⑦ 1
 阿僧祇劫〔入急〕說 ⑧ 1
 劫〔入急〕濁〔入濁急〕 ⑮ 8

〔勅〕 二二 6
 勅〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕勅〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔劣〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔助〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔劫〕 二七 1
 劫〔入急〕初〔上〕 二七 1
 五〔去濁〕万劫〔入濁急〕 三〇 5
 无〔上〕量億〔入急〕劫〔入急〕 五三 6
 經半〔平〕劫〔入濁急〕已 五五 5
 千劫〔入濁急〕 ① 7
 摩訶劫〔入急〕寶〔去〕那〔上〕 ① 7
 阿〔去〕價〔去〕祇〔上濁〕劫〔入急〕 ⑦ 1
 阿僧祇劫〔入急〕說 ⑧ 1
 劫〔入急〕濁〔入濁急〕 ⑮ 8

〔勅〕 二二 6
 勅〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕勅〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔劣〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔助〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔劫〕 二七 1
 劫〔入急〕初〔上〕 二七 1
 五〔去濁〕万劫〔入濁急〕 三〇 5
 无〔上〕量億〔入急〕劫〔入急〕 五三 6
 經半〔平〕劫〔入濁急〕已 五五 5
 千劫〔入濁急〕 ① 7
 摩訶劫〔入急〕寶〔去〕那〔上〕 ① 7
 阿〔去〕價〔去〕祇〔上濁〕劫〔入急〕 ⑦ 1
 阿僧祇劫〔入急〕說 ⑧ 1
 劫〔入急〕濁〔入濁急〕 ⑮ 8

〔勅〕 二二 6
 勅〔入急〕語 二二 6
 即〔入急〕勅〔入急〕大目犍連〔平〕 七 1

〔劣〕 一三 2
 贏〔平〕劣〔入急〕 一三 2

〔助〕 四四 1
 助〔平濁〕 四四 1

〔勇〕 四 5
 精〔去〕進〔平濁〕勇〔去〕猛〔平〕 四 5

〔動〕 四〇 1
 當〔平〕地動〔平濁〕處 四〇 1
 一時動〔平濁〕搖〔去〕 四〇 2
 驚〔平〕動〔平濁〕 四七 2
 吹〔去〕動〔平濁〕 ⑥ 1

〔勝〕 六三 2
 為〔去〕其〔上濁〕勝〔平〕友〔上〕 六三 2
 最〔去〕勝〔平〕音〔上〕佛 ⑪ 6

〔勸〕 一 4・四 6
 勸〔去〕進〔平濁〕 一 4・四 6

〔勿〕 ⑤ 5
 汝勿〔入急〕謂此鳥 ⑤ 5

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

〔化〕 九 1
 化〔平〕 九 1

〔北〕 ⑪ 6
 北〔入急〕方〔去〕世界 ⑪ 6

2 十部

〔十〕

五十(入濁急)人(上)俱(上濁)

照(去)十(入濁急)方(去)

八(入急)十(入濁急)隨(去濁)形(上濁)

好(平)

手十(入濁急)指(上)端(上)

第十(入濁急)觀

十(入濁急)二(平)部經

經十(入濁急)小劫

於今(上)十(入濁急)劫

〔千〕

千(去)二(平)百(入)極

三(去)万(平)二(平)千(上)

其葉千(去)色

百千(去)

放千(去)光(上)明

八万四千(上)色(入)極

有千(去)輻(入濁急)輪(去)相(平濁)

與千(去)化佛

〔半〕

經半(平)劫(入濁急)已

〔南〕

稱(去)南(平)无(上)阿弥陀佛

南(去)方(上)濁

〔印〕

如印(平)文(去)

却(入)極(行)平濁

除(去)却(入)極千劫(入濁急)

〔卷〕

一(入)極(卷)平

〔即〕

即(入)極(執)入極

即(入)極(勅)入極

即(入)極(見)

經宿(入)極(即)入極(開)

目即(入)極(開)明

即(入)極(下)

即(入)極(自)

蓮華即(入)極(合)入濁急

尋(去)濁(即)入極(命)終

即(入)極(遣)化佛

即(入)極(便)

即(入)極(從)去濁

〔去〕

去(平)

過(平)去(平)

左禮(平)而去(平)

〔又〕

又(平)

〔又〕

合掌又(平)手

合掌(平)又(平)手

夜(平)又(上)

〔及〕

及(入濁急)富(上)樓那

及(入濁急)釋(入)極(提)去濁

〔友〕

及(入濁急)釋(入)極(提)去濁

〔友〕

故号(平濁)

五三六

五五六・六〇一

三六三

五六七

五五五

五五五

二一

四七

七

三三五・三三六・三八六・五六二・六一三

四八二

四八四

四八五

五〇一

五三六

五五七

五六三

五六三

六二一

一〇五

一一六

一〇六

一〇五

一〇六

一〇五

一五六

四八一

四八二

五五五

六三七

四四

四三

四三

二九二

三三三

三九二

号(平濁) ②6・⑤5

〔各〕 各(入總)作異相 二六1

面(平)各(入總)百千由旬 三四6

〔合〕 合(入濁緩)成(去濁) 九2

修(去)多(上)羅(上)合(入濁緩) 三〇3

不(上)合(入濁急)者 三〇3

有合(入濁急)者 三〇3

蓮華合(入濁急)想(平) 四一6

十二部(平濁)經合(入濁緩) 四二2

即(入緩)合(入濁緩) 五三4

頗(去)梨(上)合(入濁緩)成(去濁) ③5

〔同〕 身(去)同(上濁) 四三7

同(去濁)時(上濁) ⑥2

〔名〕 名(去) 二5

其名(上) 三七6

首(平)題(去濁)名(上)字(平濁) 五五4

諸經(上)名(上)故 五五4

佛名(上) 五六1

五七1・六二6・六三4

僧名(上) 五七2

三(上)寶(平濁)名(上) 五七2

當(去)何(上濁)名(去)此經 六二1

此經名(去)觀(平) 六二3

亦名(去) 六二4

三(去)惡道之(去)名(上) ⑤7

執(入緩)持(上濁)名(去)号 ⑧6

名(去)聞(上)佛 ⑫4

何(去濁)故名(去)為(上) ⑭1

所說名(上) ⑭3

及經(去)名(上)者 ⑭3

〔向〕 向(平) 三3

遙(去)向(平) 六3

今(去)向(平) 八5

西向(平) 一四3

〔含〕 成(去濁)阿(平)那(上)合(上濁) 一〇4

吹(去) 五八3

微(去)風(上)吹(去)動(平濁) ⑥1

〔吾〕 是吾(平濁) 三4

〔告〕 告(平濁) 五6

〔周〕 周(去)梨(上)般(上)他(上濁)伽(上濁) ①5

周(去)市(入緩)圍(上)遶(平) ③2

〔呪〕 幻(平濁)惑呪(平)術(入濁急) 四6

〔阿〕 阿(平)羅(上)阿(平) 二八2

乾(去)陀(上濁)阿(去)提(上濁)菩薩 ②2

〔命〕 共命(平)之(去)鳥(上) ⑤1

壽(平濁)命(平) ⑥7

臨(去)命(平)終(去濁)時(上濁) ⑧7

命(平)濁 ⑯1

〔和〕 蘇蜜(入急)和(去) 三1

顏色(入濁緩)和(上)悅(入急) 四1

如和(去)合 一九1

和(去)鳴(平) 二一5

出和(去)雅(上濁)音(上) ⑤2

〔哀〕 求(去濁)哀(上) 八5

〔品〕 和(去)鳴(平)哀(去)雅(上濁) 二一5

上品(平濁) 四四3

中品(平濁) 五一2

下品(平) 五五1

〔哉〕 善(平濁)哉(去濁) 一二3

〔唯〕 唯(去)願 八1

唯(去)頂上 三七1

〔問〕 問(平) 四1

〔善〕 多(去)不(上)善(平濁)聚(平濁) 八4

善(平濁)哉(去濁) 一二3

少善(平濁)根(去濁) ⑧4

〔喜〕 心(去)歡(上)喜(平濁) 一二7

歡(去)喜(平濁) ⑯6

〔嘆〕 讚(平)嘆(平濁) 二一3・四六一・⑨5

嘆(平) 六一4

〔器〕

樂(入濁)器(上)

一六1・一六2・二二1

國(入疑)土

四〇5

坐(平濁)

七4

自(平濁)然(去)增(去濁)進(平)

一〇4

〔殿〕

殿(去濁)顯(平)可觀(平)

九5

〔園〕

周(去)市(入疑)園(上)遶(平)

②2

〔城〕

大城(去濁)

二4

〔墮〕

應(去)墮(平濁)

五七6・五九3

莊(去)殿(上濁)

一六2

諸(去)莊(上)殿(上濁)事

三六2

〔園〕

給(入急)孤(上)獨(入濁)園(去)

①2

〔執〕

收(平)執(入疑)父(平濁)王(去)

二6

〔士〕

即(入疑)執(入疑)利(平)劍(去)

四7

而(去)殿(上濁)飾(入濁)之(上)

⑧6

〔圓〕

團(去濁)圓(上)

二1

〔堅〕

執(入疑)持(上濁)名(去)号

⑧6

3 口部

〔四〕

皆是四(平)寶(平)

③2

〔團〕

於(去)圓(上)光(上)中(上濁)

三一6

〔報〕

其(去)圓(上)光(上)中(上濁)

三四6

〔壽〕

罪(平濁)報(平)所生(去)

⑤5

〔因〕

何(去濁)等因(去)緣(上)

八1

〔團〕

團(去濁)圓(上)

二1

〔場〕

道場(去濁)

六三2

深信(平)因(去)果(平濁)

一一4

〔塗〕

用(平)塗(上濁)

三1

〔夕〕

彼佛壽(平濁)命(平)

⑥7

正(平)因(去)

一一7

〔在〕

我今(去)因(去)佛力故

二二7

身(去)塗(上濁)

四3

〔外〕

存(上濁)在(平濁)

一五1

深(去濁)信(平)因(去)果(平濁)

四七2

〔地〕

在(平濁)

六4

側(入疑)塞(入急)空(上)中(上濁)

四〇5

〔多〕

釋(入疑)提(去濁)桓(去)因(上)

②4

〔國〕

國(入疑)大(平濁)夫(上濁)人(上)

二7

〔地〕

投(平)地(平濁)

七6

〔塵〕

无量塵(去濁)数(平濁)

四〇4

〔增〕

聰(去)明(上)多(去)智(平)

五1

貪(去)國(入疑)位(平)故

五3

〔坐〕

寶地(平濁)

二八5

提(去濁)婆(上濁)達(入濁)多(上)

八1

廣為(上)多(去)衆(平) 一二四

多(去)陀(上)阿(平)伽(上)度(平) 二八二

修(去)多(上)羅(上)合(入)濁(上) 三〇三

衆(去)多(上)濁(上) 三二七

經歷多(上)劫 五九四

離(去)婆(平)多(上) ① 5

阿(去)逸(入)多(上)菩(上)濁(上)薩 ② 2

其中(上)多(去)有 ⑦ 7

甚(去)濁(上)多(上)濁(上) ⑦ 7

阿(上)耨(入)多(上)羅(上) ⑭ 5

如夜(平)摩(上)天(上) 二五五

夜(平)摩(上)天(上) 三一二

一日一夜(平) 五二四

龍及夜(平)叉(上) 六三七

晝(平)夜(平) ④ 3

3 大部

[大] 與(平)大(平)濁(上)比(平)丘(上)衆(平) 二 3

國(入)總(大)平(濁)夫(上)濁(上)人(上) 二 7

[天] 凡(去)濁(上)夫(上)濁(上) 一〇 7・一三 1

諸天(上) 七 5・二二 1・二八 6

普(平)雨(上)天(去)華(上)濁(上) 七 5

自在天(上)宮(上)濁(上) 九 3

未得天(去)眼 一三 2

諸天(上)童(上)濁(上)子(平)濁(上) 一八 6

如天(上)環(去)珠 一九 5

作天(去)伎(平)濁(上)樂(入)濁(上) 二二 1

如天(上)寶幢 二二 2

猶(去)如(上)天(去)晝(平) 二四 4

夜(平)摩(上)天(上)宮(上)濁(上) 二五 5

夜(平)摩(上)天(上) 三一 2

以為(上)天(去)冠(上)濁(上) 三五 2

其天(上)冠(上)濁(上) 三五 3

次觀(平)天(去)冠(上)濁(上) 三七 7

諸(上)天(去)華(上)濁(上) 五八 3

諸(去)天(上) ② 4

常作天(去)樂(入)濁(上) ④ 2

雨(去)天(上) ④ 3

[太] 一(入)太(平)子(平) 二 5

[夫] 大(平)濁(上)夫(上)濁(上)人(上) 二 7

[失] 散(平)失(入)濁(上) 一六 5

忘(平)失(入)急 六二 5

不失(入)急 四二 3

[夷] 迦(去)留(上)陀(上)濁(上)夷(上) ① 7

[奇] 種(平)種(平)濁(上)奇(去)妙(平) ④ 7

[奉] 奉(平)濁(上)事(平)濁(上) 一一 2

[女] 侍(平)濁(上)女(平) 六一 5

[好] 相好(平)濁(上) 二二 4・三三 4

隨(去)濁(上)形(上)濁(上)好(平) 二七 7

衆(去)好(平) 三七 1

汝好(平) 六三 3

[如] 如(去)是(平)濁(上) 二 2

如(去) 三五・九 1・一六 5・二八

3・二九 1・五三 2・⑩ 3

[姿] 狀(去)濁(上)如(上) 一四 4

其光(上)如(去)華(上) 一五 6

從(去)濁(上)如(上)意(平)珠(上)王(上) 二〇 5

生(去) 二四 4

猶(去)如(上) 二五 1

其光(上)如(去)蓋(上) 三五 7・⑥ 1

如(上) 三九 5

以聞(去)如(上)是 五五 4

說如(上) 六三 7

與如(上)是 ② 3

大如(上)車(去)輪(上) ⑧ 7

[妄] 名為妄(平)想(平)濁(上) 三〇 3

淨妙(平) 九 2

微(去)妙(平) ⑧ 8

奇(去)妙(平) ④ 7

[威] 世尊威(上)重(平)濁(上) 六 5

不犯(平)濁(上)威(去)儀(上)濁(上) 一一 3

威(去)儀(上)濁(上) 五二 6

類(去濁)婆(上濁)娑(上濁)羅(上) 二六 (入濁疑) ⑤1

娑(去)羅(上)樹 ⑬2 [字] 名(上)字(平濁) 五五四

能於(上)娑(去)婆(上) ⑬7 [存] 猶(去)存(上濁)在(平濁) 四二

[婆] 類(去濁)婆(上濁)娑(上)羅(上) 二六 [孝] 一者孝(平)養(平) 一一二

耆(去濁)婆(上濁) 五一 孝(平)養(平) 五四1

提(去濁)婆(上濁)達(入濁急)多(上) 八一 [孤] 給(入急)孤(上)獨(入濁疑)園(去) ①2

離(去)婆(平)多(上) ①5 [守] 問(平)守(平)門(平)者(平濁) 四1

娑(去)婆(上濁) ⑬8 [安] 安(平)慰(平) 五八六

[婉] 婉(上)轉(上濁) 一九六 [宛] 右(平)旋(去)宛(上)轉(上濁) 三一三

王(平)子(平) 二四・②2 [室] 不(上)宜(上濁)住(平濁)此 五5

太(平)子(平) 二5 [宜] 七(入急)重(上濁)室(入疑急)內(平) 二六

童(上濁)子(平濁) 一八六 [宛] 我宿(入疑)何(上濁)罪(平濁) 七7

法(入急)子(平) 四七六 [宛] 經宿(入疑)即(入急)開 四八2

弟(平濁)子(平) ②1・⑦3 [宛] 因(去)前(上濁)宿(入疑)習(入疑) 四八5

師(上)子(平)佛 ⑬4 [室] 宿(去)反(平)王(去)佛 ⑬1

[孔] 毛(去)孔(平) 三一五・三八六 [富] 尊(去)者(平濁)富(去)樓(上)那(上) 三六

白(入濁急)鶴(去)反(入疑)孔(平)雀 其室(入疑急) 五六3

及(入濁疑)富(上)樓那 四4

[實] 諸法實(入濁急)相 六〇5

實(入濁急)是 ⑤5

[寶] 誠(去濁)實(入濁急)言(上濁) ⑩2

百寶(平) 七4

衆(去)寶(平濁) 一八3

有寶(平)纒(去) 二五5

三(上)寶(平濁) 五七2

四(平)寶(平) ②2

3 寸 部

[專] 應當(上)專(去)心(上濁) 一三7

專(去)想(平) 一四3

[尊] 世(平)尊(去) 三4

尊(去)者(平濁) 三6

[尋] 尋(去濁)樹(平濁)開(上) 二二2

蓮華尋(去濁)開(上) 五二1

尋(去濁)即(入疑) 五四4

3 小部

〔小〕

或現小(平)身(去)

四三五

〔尚〕

尚(去)無(去)

⑤6

3 尤部

〔就〕

成(去)就(就)平(濁)

⑧8

3 尺部

〔尺〕

丈(去)尺六八(入)尺(入)尺(入)尺

四三五

3 尸部

〔尼〕

釋(平)迦(平)牟(上)尼(上)佛

七3

摩(去)尼(上)寶

一八7

摩(上)尼(上)光

一八7

摩(上)尼(上)水(上)

二一2

陀(去)羅(上)羅(上)尼(上)門(上)

四六7

〔屈〕

此(平)話(平)濁(平)已(平)

四5

屈(入)急(申)平(平)

五四4

〔屬〕

眷(平)屬(入)濁(平)

八1

3 山部

〔山〕

耆闍崛山(上)

六3

耆(去)闍(去)崛山(上)

七2

須(去)彌(上)山(上)

三一4

須(上)彌(上)山(上)

⑩3

3 工部

〔左〕

侍(平)濁(左)平(平)

七4

侍(平)濁(立)左(去)右(上)

二三4

在佛左(平)邊(去)

二九1

坐左(平)華座

二九3

3 己部

〔己〕

自見己(平)反(平)身(去)

五一8

〔已〕

此(平)話(平)濁(平)已(平)

四5

是音(上)已(平)

⑤4

已(平)發願

⑭6

3 巾部

〔巾〕

周(去)巾(入)纒(入)圍(上)邊(平)

⑧2

〔布〕

布(平)散(平)

三六7

金(去)砂(上)布(平)地

⑧4

〔希〕

韋(上)提(上)濁(希)上

二7

希(去)有

⑮7

〔帝〕

如帝(平)釋(入)纒(去)瓶(去)濁

一九6

〔師〕

文(去)殊(上)濁(師)上(利)平

二4

奉(平)濁(事)平(濁)師(上)長(平)

一一2

文(去)殊(上)濁(師)上(利)平

②2

有師(上)子(平)佛

⑫4

〔常〕

无(上)常(上)濁

一六3

无常(上)濁

二一3

常(去)濁

二一五・四一三・④3

〔幡〕

幢(去)濁(幡)上(濁)

一九7

〔幢〕

金幢(上)濁

一五2

其(去)濁(幢)上(濁)

一五2

華(去)幢(上)濁

一六1

化成(去)濁(幢)去(濁)幡(上)濁

一九7

幢(去)濁)上

二五5

一一幢(去)濁

二六7

无量幢(上)濁)佛

⑪2

法幢(去)濁)佛

⑫5

3 干部

〔并〕

并(去)濁

②1

3 ㄥ部

〔幻〕

幻(平)濁)惑

四6

〔幽〕

幽(去)閉(平)

二六・一〇3

被(平)幽(去)閉

六3

3 广部

〔底〕

以為底(去)砂(上)

池(去)底(上)

〔度〕

阿(平)伽(上)度(平)灣

度(平)灣(古)平

〔座〕

華(去)座(平)灣想

〔廁〕

雜(入)灣(急)廁(上)間(去)錯(入)灣(急)

〔廓〕

廓(入)灣(急)然

〔廣〕

為我廣(平)說(入)灣(急)

縱(去)灣(急)廣(平)

廣(平)長(平)灣 三九四・六一三・⑩一

廣(平)說(入)灣(急)入(急)

3 延部

〔延〕

迦(去)旃(上)延(平)上

3 弓部

〔引〕

接(入)延(引)急

〔弗〕

舍(平)利(平)弗(入)急

〔弟〕

大弟(平)灣(子)平

聲(去)聞(上)弟(平)灣(子)平

〔彈〕

如彈(平)指(平)頃(平)

〔彌〕

須(上)彌(上)山

阿(去)彌(上)陀(上)灣

彌(去)覆(平)

須(去)彌(上)山(上)

不彌(去)灣(上)

沙(上)彌(上)

須(去)彌(上)

須(上)彌(上)山(上)

3 彡部

〔形〕

隨(去)灣(形)上(灣)好(平)

所現之形(上)灣

3 彳部

〔彼〕

詣(平)親(平)彼(平)國

見彼(平)

願生(去)灣(彼)平國

彼(平)

〔往〕 一(入)急不(上)得(入)急往(平)

我當(去)往(平)生(去)灣

〔徒〕

有目(入)急之徒(上)

〔得〕

一(入)急不(上)得(入)急往(平)

无(去)由(上)得(入)急見(平)

當(去)得(入)急見(平)

得(入)急見 一三三・二三七・二四五

・三三六・三八六・六一三・六二五

若(入)急得(入)急三(去)味(平)

心眼得(入)急開

得(入)急无生認

〔從〕

從(去)灣(空)上(灣)

佛從(上)灣

從(去)灣

隨從(上)灣佛後

即(入)急從(去)灣座起

〔徧〕

徧(平)照(去)灣

正徧(平)知(上)灣海(上)

徧(平)滿(平)彼國

〔復〕

不(去)令(上)復(平)灣出(入)急

復(平)灣(次)平

〔微〕

即便(去)灣(微)上(笑)上

其聲(上)微(上)妙

微(去)妙

微(去)妙(平)

出入急微(上)妙音(上)

〔德〕

功德(入)灣(水)上

〔徹〕

映(去)灣(徹)入(急)

一〇二・
一六二・二〇五・②5

四六三
六二一

八七

二八一
二九七

六二

④7

一〇二
二一二

二五六
③8

⑥1
⑤8

二一六

一四七

(未完)
平成四年七月三日

Abstract

A Kanji Index to Shinran's *Bussetsu Amida-kyo* and
Bussetsu Kanmuryoju-kyo (Part 1 of 3)

Isamu SASAKI

(Department of Japanese Literature)

Shinran's *Bussetsu Amida-kyo* and *Bussetsu Kanmuryoju-kyo* were transcribed around 1200 by one of the greatest religionist in Japan, Shinran, 1173—1262. The *kana* and accent marks were added beside the *kanji* by Shinran. These marks indicate the pronunciation of the *kanji* at the beginning of the 13th century. The pronunciation of most of the *kanji* belongs to *go on* (呉音).

The two Buddhist scriptures were reproduced in photostat as the seventh volume of the complete works of Shinran, *Shinran Shonin Shinseeki Shusei*, and they are available for the further research. It is believed that their value will be increased by the index compiled by the present writer.

The rest of the index will be carried on and after the next volume of this Bulletin.

(Received July 3, 1992)